平成24年5月2日

各 位

上場会社名　第一商品株式会社
代表者　代表取締役社長 落岩　邦俊
(コード番号　8746)
問合せ先責任者　執行役員経理本部長 前川　邦彦
(TEL　03-3462-8011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,408	3,408	3,414	2,025	130.91
今回修正予想(B)	8,055	1,294	1,749	923	59.73
増減額(B-A)	△1,352	△2,113	△1,664	△1,101	
増減率(%)	△14.4	△62.0	△48.8	△54.4	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	7,025	329	322	167	10.80

修正の理由

当第４四半期におけるわが国経済は、欧州経済が依然債務危機を克服できず停滞する一方で、金融緩和継続により景気回復の動きを見せ始めた米国経済や、減速傾向を見せ始めたとはいえ依然高い成長率を誇る中国を始めとしたアジア諸国の経済成長に加え、復興需要を中心とした内需にも支えられ景気は回復する兆を見せ始めました。

当社におきましては、昨年夏まで世界的な金市場の高騰を背景に当社の主力商品である金の取引は活況を呈しておりましたが、昨年秋以降に金相場が調整局面に入り、この第４四半期におきましてもその流れは変わることがなかったため取引は低迷することとなり営業収益は予想を下回る見込みです。また、販売費・一般管理費におきましてもテレビ番組の提供等といった広報活動に力を入れたことにより当初予定を上回る見込みです。

外国為替事業におきましても、一方的な円高への動きは収まりつつあるものの、米国、欧州など世界的に金融が緩和される方向にある中で、外国通貨の上昇機運や金利上昇は発生することがないまま推移し、為替取引は低迷を余儀なくされました。

以上の理由により当会計期間(平成23年４月１日～平成24年３月31日)における業績予想は営業収益8,055百万円(前回予想9,408百万円)、営業利益1,294百万円(前回予想3,408百万円)、経常利益1,749百万円(前回予想3,414百万円)、当期利益 923百万円(前回予想2,025百万円)となる見込みです。

なお、期末配当金につきましては、当初の予定どおり1株につき20円の配当を予想しております。

(注)上記に記載した数値は、現在までの集計結果に基づく速報値で、会計監査人による監査前であるため、後日開示する通期業績とは異なる場合があります。

以 上